Creative Enzymes®

ネイティブ牛リポ蛋白質リパーゼ

Cat. No. NATE-0416

Lot. No. (See product label)

はじめに

□明	リポタンパク質リパーゼ (LPL) (EC 3.1.1.34) は、膵リパーゼ、肝リパーゼ、内皮リパーゼを含むリパーゼ遺伝子ファミリーの一員です。これは水溶性の酵素で、キロミクロンや超低密度リポタンパク質 (VLDL) に見られるリポタンパク質中のトリグリセリドを、2つの遊離脂肪酸と1つのモノアシルグリセロール分子に加水分解します。また、キロミクロン残渣、コレステロールが豊富なリポタンパク質、および遊離脂肪酸の細胞内取り込みを促進する役割も果たしています。LPLは、補因子としてApoC-IIを必要とします。LPLは、内皮細胞の毛細血管の内腔表面に、タンパク質グリコシルホスファチジルイノシトール HDL 結合タンパク質 1 (GPIHBP1) およびヘパリン硫酸化プロテオグリカンによって付着しています。最も広く分布しているのは、脂肪組織、心臓、骨格筋組織、および授乳中の乳腺です。
別名	リポタンパク質リパーゼ; クリアリングファクターリパーゼ; ジグリセリドリパーゼ; ジアシルグリセロールリパーゼ; ポストヘパリンエステラーゼ; ジグリセリドリパーゼ; ポストヘパリンリパーゼ; ジアシルグリセロールヒドロラーゼ; リピーミアクリアリングファクター; EC 3.1.1.34; 9004-02-8; LPL

製品情報

種	牛
由来	牛乳
形態	硫酸アンモニウム懸濁液；3.8 M 硫酸アンモニウム、0.02 M トリスHCl、pH 8.0の懸濁液
EC番号	EC 3.1.1.34
CAS登□番号	9004-02-8
活性	> 2,000 ユニット/mg タンパク質 (BCA)
代謝□路	脂肪生成、特定生物体のバイオシステム；キロミクロン媒介の脂質輸送、特定生物体のバイオシステム；グリセロリピッド代謝、保存されたバイオシステム
機能	アポリポタンパク質結合; リポタンパク質リパーゼ活性; タンパク質結合
単位定義	1ユニットは、p-nitrophenyl butyrateを基質として使用し、37°CでpH 7.2の条件下で1分あたり1.0 nmoleのp-nitrophenolを放出します。

保管・発送情報

保存方法	2-8°C